

令和5年度第1回沖縄県新型コロナウイルス感染症等対策会議

日 時：令和5年5月29日（月）9:15～10:15

場 所：県庁6階第2特別会議室

次 第

1 開 会

2 報告事項

- (1) 県内及び全国における新型コロナウイルス感染症の流行状況等について
(資料1～5)
- (2) ワクチン接種等進捗状況報告について（資料6）
- (3) 空港検査プロジェクト(5/7まで)・TACOの状況について（資料7）

3 その他

- (1) ゴールデンウィークの入域観光客数について（その他資料①）
- (2) 高齢者専用宿泊療養施設の概要について（その他資料②）

4 閉 会

沖縄県における新型コロナウイルス感染症の発生状況等について(2023年第20週)

表1：県内及び全国の定点当たりの患者報告数

	疫学週	第19週	第20週	第21週	第22週	第23週	第24週	第25週	参考 2022年第31週
		5/8～5/14	5/15～5/21	5/22～5/28	5/29～6/4	6/5～6/11	6/12～6/18	6/19～6/25	
県	定点報告数	328	583	—	—	—	—	—	4,856
	定点当たり	6.07	10.80	—	—	—	—	—	89.93
	総数(推計値)	1,540	2,740	—	—	—	—	—	—
全国	定点報告数	12,922	17,489	—	—	—	—	—	—
	定点当たり	2.63	3.56	—	—	—	—	—	—

注1) 総数(推計値)は、2022年第40週から2023年第18週までの定点報告割合の逆数(1/0.213)を週ごとの定点報告数に乗じて求めている。

注2) 定点医療機関；54ヵ所（小児科31、内科23）

注3) 「参考」の欄には沖縄県の週別で最も新規陽性者数が多かった2022年第31週(8/1～8/7)の各計数を記載。

表2：保健所別定点報告数(定点当たり)

	第19週	第20週	第21週	第22週	第23週	第24週	第25週	参考 2022年第31週
北部	21 (4.20)	24 (4.80)	—	—	—	—	—	184 (36.80)
中部	73 (4.56)	183 (11.44)	—	—	—	—	—	1,206 (75.38)
南部	128 (9.14)	199 (14.21)	—	—	—	—	—	1,110 (79.29)
那覇市	58 (4.83)	92 (7.67)	—	—	—	—	—	2,114 (176.17)
宮古	40 (10.00)	67 (16.75)	—	—	—	—	—	173 (43.25)
八重山	8 (2.67)	18 (6.00)	—	—	—	—	—	69 (23.00)
合計	328 (6.07)	583 (10.80)	—	—	—	—	—	4,856 (89.93)

表3：年齢階級別定点報告数

第20週	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	合計
男性	7	14	18	34	6	18	22	28	25	36	30	41	279
女性	9	12	17	26	8	26	36	39	36	22	30	43	304
合計	16	26	35	60	14	44	58	67	61	58	60	84	583
年齢構成比	2.7%	4.5%	6.0%	10.3%	2.4%	7.5%	9.9%	11.5%	10.5%	9.9%	10.3%	14.4%	100%

表4：療養状況

第20週	5月15日	5月16日	5月17日	5月18日	5月19日	5月20日	5月21日
新規入院者数	10	23	11	14	23	13	11
入院者数	173	198	214	235	270	281	292
重症者数	1	1	1	4	5	4	4

注) 第5類移行後の入院者数は、確保病床以外に入院している患者数も含めており、集計対象の範囲が第5類移行前と厳密に接続しない点に留意が必要である。

表5：確保病床利用率

第20週	5月15日	5月16日	5月17日	5月18日	5月19日	5月20日	5月21日
本島	16.9%	19.4%	23.8%	24.2%	26.7%	28.7%	30.7%
宮古	22.2%	25.9%	22.2%	22.2%	22.2%	25.9%	25.9%
八重山	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	4.5%
県全体	16.4%	18.9%	22.6%	23.0%	25.3%	27.5%	29.3%

注) 確保病床利用率は、重点医療機関の確保病床における入院者数を確保病床数で除した値を百分率で表している。

表6：ワクチン接種率(5月21日時点)

第20週	5月14日	5月21日	5月28日	6月4日	6月11日	6月18日	6月25日
県全体 1回目	72.3%	72.3%	—	—	—	—	—
高齢者 1回目	93.4%	93.4%	—	—	—	—	—
県全体 2回目	71.6%	71.6%	—	—	—	—	—
高齢者 2回目	93.1%	93.1%	—	—	—	—	—
高齢者 令和5年春開始接種	1.0%	3.3%	—	—	—	—	—

注) 県全体の春開始接種対象者は、「65歳以上」と「5歳～64歳の基礎疾患がある者」等となっているが、基礎疾患がある者の割合は、各県でバラつきがあるため、65歳以上の高齢者のみを記載している。

発生状況のトレンドを把握する参考指標

(単位：人)

	第16週 4/17-4/23	第17週 4/24-4/30	第18週 5/1-5/7	第19週 5/8-5/14	第20週 5/15-5/21
① 定点報告数	-	-	-	328	583
② 定点当たり報告数	-	-	-	6.07	10.80
③ 1週間の新規報告数 【全数推計値（第19週以降）】	1,142	1,420	1,516	1,540	2,740
④ 1週間の人口10万人当たりの新規報告数 【全数推計値（第19週以降）】	76.89	95.60	102.07	103.68	184.47
⑤ 週当たりの新規入院患者数	-	-	-	78	105

(単位：%)

	4/23	4/30	5/7	5/14	5/21
⑥ 確保病床使用率 (入院中／最終フェーズ確保病床数)	9.8	12.7	19.4	18.5	29.3

※ 定点医療機関；54か所（小児科31、内科23）

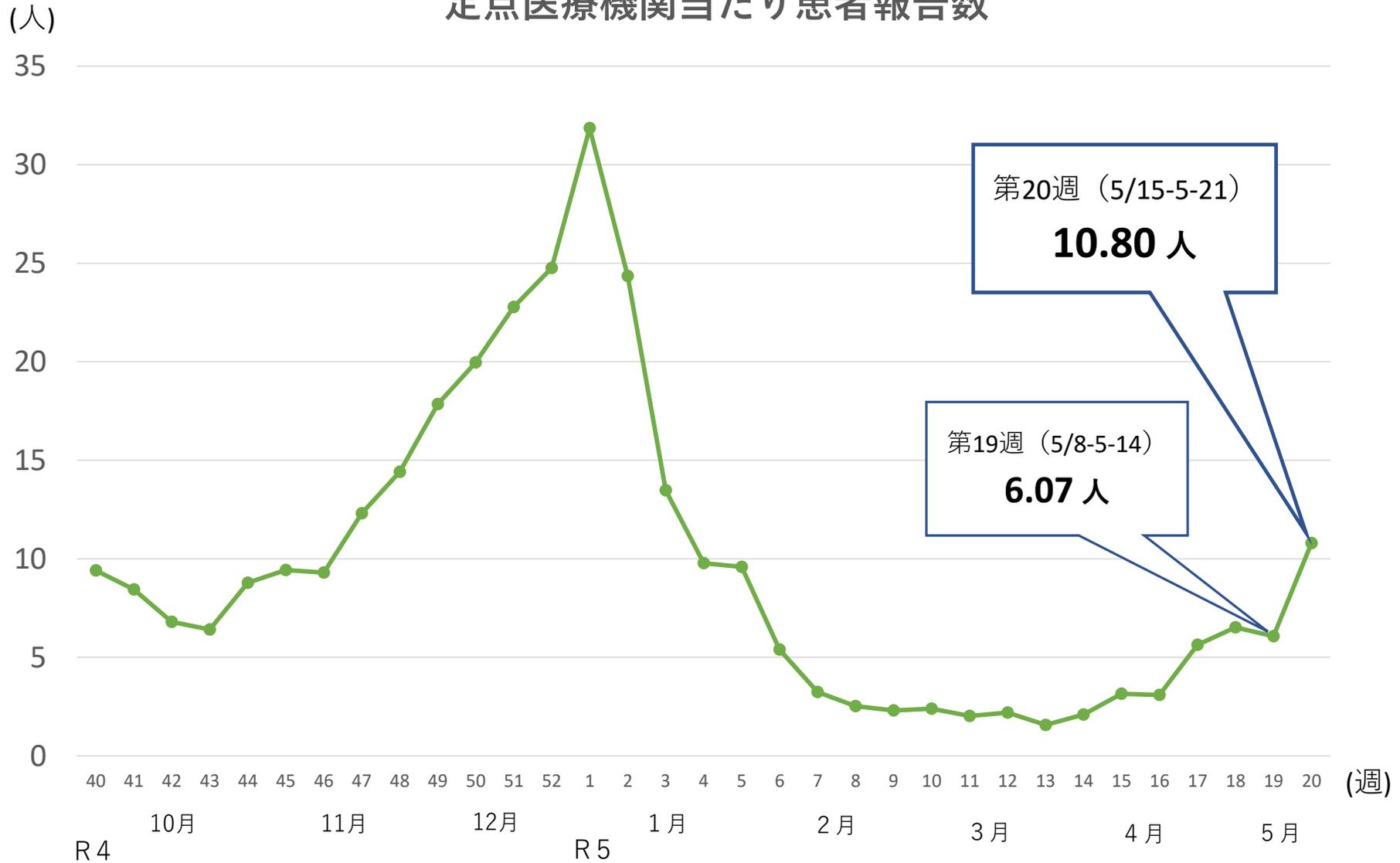
※ ③及び④の第16週から第18週までの数値は、全数把握により集計した値。

※ 1週間の新規報告数【全数推計値】は、2022年第40週以降から2023年第18週までの定点報告割合の逆数(1/0.213)を週ごとの定点報告数に乗じて求めている。

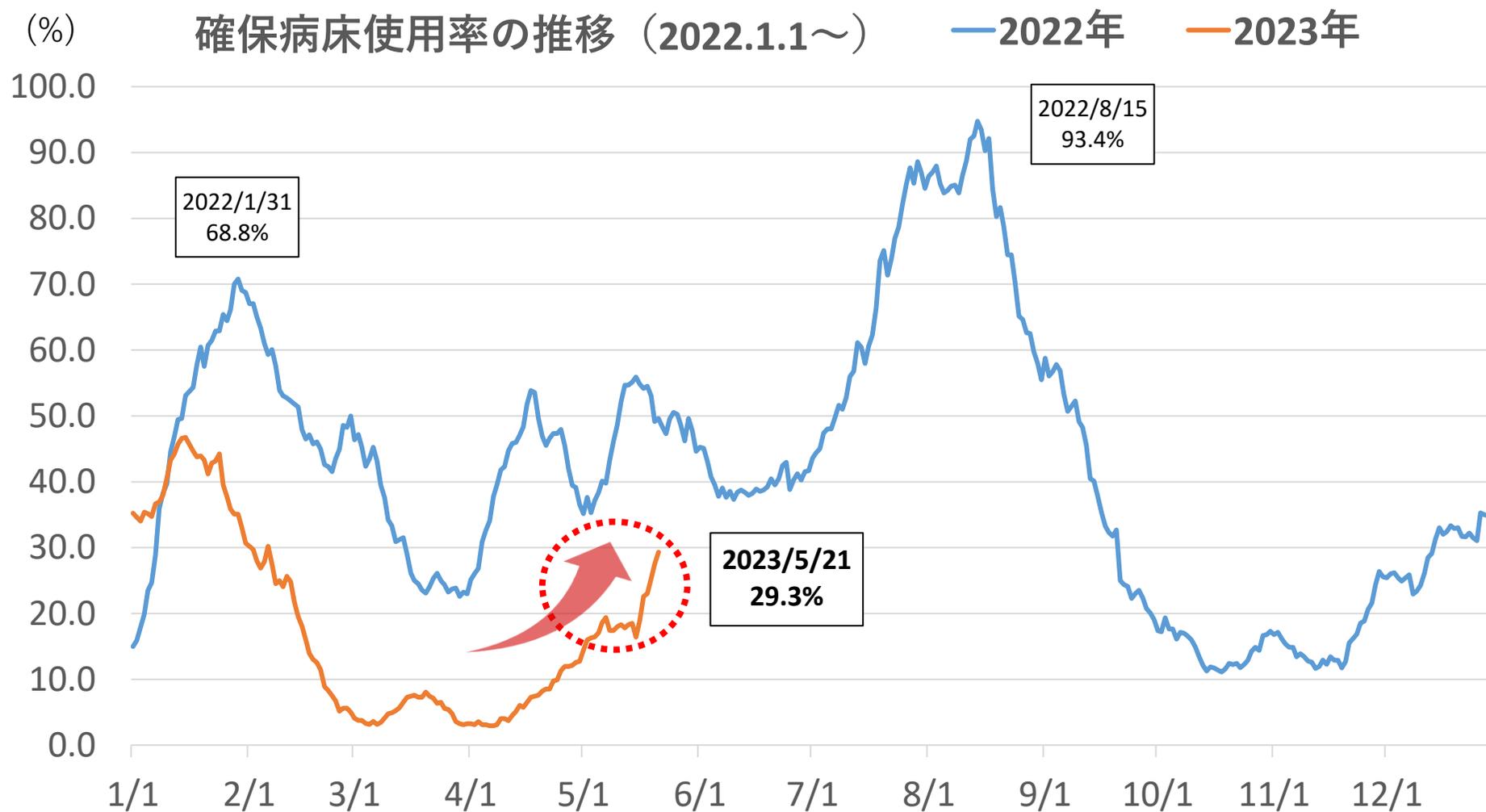
※ 確保病床使用率は、確保病床入院者数/最終フェーズにおいて、県が即応病床として確保することを計画する病床数で算出。
(「最終フェーズ病床数」とは、一般医療と両立が可能な最大限の確保病床数のこと。)

※ 国は、新型コロナウイルス感染症の発生状況に係る注意報及び警報の発令基準については検討中であり、現時点では設定していない。

定点医療機関当たり患者報告数



※令和4年第40週～令和5年第18週の数值は、HER-SYSデータに基づく定点医療機関からの患者数（参考値）に基づく。



○昨年と同様、連休後に確保病床使用率が悪化している。

資料 5

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）定点当たり報告数推移

区分	第16週	第17週	第18週	第19週	第20週	順位
	4/17-4/23	4/24-4/30	5/1-5/7	5/8-5/14	5/15-5/21	
北海道	3.59	3.75	3.32	4.36	5.44	6 位
青森県	1.95	2.70	2.47	3.27	2.75	
岩手県	2.46	2.33	2.44	3.11	6.32	3 位
宮城県	1.42	2.17	1.64	3.18	4.50	9 位
秋田県	3.23	4.21	4.35	3.06	4.23	
山形県	2.12	2.00	2.33	3.19	4.14	
福島県	2.20	2.59	3.52	3.15	4.17	
茨城県	1.87	1.78	1.67	2.71	4.46	10 位
栃木県	1.57	1.53	1.57	2.64	3.07	
群馬県	1.60	1.57	1.29	2.41	2.87	
埼玉県	1.48	1.70	1.54	3.02	4.42	
千葉県	1.74	1.40	1.41	3.08	3.99	
東京都	1.43	1.49	1.41	2.40	3.53	
神奈川県	0.95	1.00	0.99	2.33	3.30	
新潟県	3.55	3.50	3.67	4.30	6.11	4 位
富山県	4.04	4.29	3.21	4.17	4.13	
石川県	2.94	3.15	3.19	4.90	6.38	2 位
福井県	1.46	1.44	0.59	1.87	2.49	
山梨県	3.68	2.85	2.34	4.22	5.68	5 位
長野県	4.27	3.60	4.25	3.65	4.40	
岐阜県	2.67	3.75	4.23	3.46	4.74	7 位
静岡県	1.67	1.20	1.26	2.09	2.38	
愛知県	1.76	1.69	1.73	3.42	4.51	8 位
三重県	1.36	1.72	1.71	2.17	2.43	
滋賀県	1.08	1.13	1.27	1.82	2.07	
京都府	2.05	2.06	1.76	2.03	2.96	
大阪府	1.69	1.92	1.96	1.85	2.37	
兵庫県	0.76	0.88	0.65	1.68	2.62	
奈良県	1.29	1.13	0.76	2.55	3.33	
和歌山県	0.28	0.53	0.86	1.35	1.78	
鳥取県	0.90	1.90	1.97	2.69	3.24	
島根県	0.87	0.59	1.56	1.61	1.55	
岡山県	0.95	0.99	1.54	1.50	2.10	
広島県	1.75	1.99	1.91	2.31	2.26	
山口県	1.19	0.93	0.66	1.52	2.21	
徳島県	0.68	0.70	0.70	1.65	1.62	
香川県	1.81	1.64	1.96	3.06	3.17	
愛媛県	1.62	1.13	0.92	1.44	2.61	
高知県	1.16	0.95	0.82	1.27	1.70	
福岡県	1.33	1.02	2.01	2.40	3.09	
佐賀県	1.56	0.85	1.23	1.69	2.00	
長崎県	0.97	1.29	1.34	1.93	3.96	
熊本県	0.77	0.62	0.70	2.06	2.30	
大分県	0.89	1.33	1.70	2.40	2.78	
宮崎県	1.09	1.17	0.84	2.07	2.31	
鹿児島県	1.03	1.22	0.89	1.62	2.64	
沖縄県	3.09	5.63	6.52	6.07	10.80	1 位
総計	1.70	1.78	1.80	2.63	3.56	
本県の全国順位	7位	1位	1位	1位	1位	

※厚生労働省新型コロナウイルス感染症に関する報道発表資料より作成。

ワクチン接種状況

資料6

1 現在の状況（5月21日時点接種実績）

（初回接種）

1回目 1,073,579人（72.3%）※

2回目 1,063,045人（71.6%）※

※ 基地従業員の接種人数を含む

（追加接種）

令和5年春開始接種（令和5年5月8日～令和5年8月末予定）

65歳以上 11,171人（3.3%）

増加人数：+7,859人（5月14日比）

2 令和5年度の接種

（1）法的位置づけ

- ・ 1年間、特例臨時接種の実施期間を延長（自己負担なし）

（2）接種体制（国の考え方）

- ・ 短期間で集中的に接種を促進するような状況は見込まれず、また、令和6年度以降の新型コロナワクチンの安定的な制度の下での接種を見据えると、個別医療機関を中心とする体制への移行を進めることが適当
- ・ 必要とする者が身近なところで接種が受けられるよう、各種類のワクチンについて、都道府県ごとに少なくとも1か所接種可能な医療機関等を確保する必要があることには引き続き留意する必要があるが、必ずしもそのために集団接種会場を設ける必要はない。

（3）接種スケジュール

（初回接種）

生後6か月以上のすべての者に対し、引き続き従来型ワクチンで接種を実施。（公的関与有り）

（追加接種）

- ・ **令和4年秋開始接種（令和4年9月20日～令和5年5月7日）**

対象者：5歳以上の初回接種を受けたすべての者

公的関与：5歳以上の対象者すべて

ワクチン：オミクロン株対応ワクチン、ノババックス

・ **令和5年春開始接種（令和5年5月8日～8月末（予定））**

対象者：①65歳以上の高齢者、5歳以上の基礎疾患を有する者等

②医療従事者や高齢者施設等の従事者

公的関与：①のみ（65歳未満の健常者は、公的関与なし）

ワクチン：オミクロン株対応ワクチン、ノババックス

・ **令和5年秋開始接種（令和5年9月～12月（予定））**

対象者：5歳以上の初回接種を受けたすべての者

①65歳以上の高齢者、5歳以上の基礎疾患を有する者等

②医療従事者や高齢者施設等の従事者

③①、②以外の5歳以上の者

公的関与：①のみ（65歳未満の健常者は、公的関与なし）

ワクチン：未定

※ 公的関与とは、接種勧奨と努力義務のこと

3 県広域ワクチン接種センター

県広域ワクチン接種センターは、令和5年3月で一旦接種を終了しているが、令和5年度は、個別医療機関を中心とする体制の移行期間中であること等より、市町村の接種状況等を勘案した上で、再開することを検討している。

沖縄県年代別接種率 (2023.5.21)

	初回接種			追加接種
	1回目	2回目	3回目	令和5年春開始接種
	接種率	接種率	接種率	接種率
生後6月～4歳	1.3%	1.2%	0.8% ※1	-
5～11歳	8.8%	8.3%	-	-
12～19歳	62.0%	60.9%	-	-
20～29歳	71.7%	70.4%	-	-
30～39歳	71.4%	70.5%	-	-
40～49歳	77.6%	76.9%	-	-
50～59歳	85.7%	85.2%	-	-
60～69歳	86.6%	86.3%	-	1.7% ※2
70～79歳	97.5%	97.1%	-	3.9%
80～89歳	93.5%	93.1%	-	4.3%
90～99歳	98.0%	97.7%	-	2.5%
100歳以上	89.7%	89.0%	-	1.0%

※1 乳幼児の初回接種は、1回目～3回目接種となる。

※2 65歳～69歳の接種率を表示

令和5年春開始接種の対象者は、65歳以上と5歳～64歳の基礎疾患がある者等となっており、基礎疾患のある者の数は把握できないことから、65歳以上の接種率を表示

空港検査プロジェクト・TACOの状況

1. 空港検査の状況(PCR)

PCR合計	4/28(金)～5/7(日)		対前週比 (4/24～4/27)		累計	
検査数	344	人	-221	人	216,350	人
うち県内在住者(県内)	332	人	85	人	187,808	人
うち県外在住者(県外)	12	人	-306	人	28,542	人
陽性者数	6	人	-5	人	4,559	人
陽性率	1.7	%	-1.2	%	-	
うち発生届対象者※	1	人	-1	人	24	人
那覇空港	4/28(金)～5/7(日)			対前週比		
	県内	県外	合計	県内	県外	合計
検査数	305	11	316	107	-306	-199
陽性者数	3	0	3	0	-3	-3
うち発生届対象者※	0	0	0	0	0	0
宮古空港	4/28(金)～5/7(日)			対前週比		
	県内	県外	合計	県内	県外	合計
検査数	25	0	25	-13	0	-13
陽性者数	3	0	3	-2	0	-2
うち発生届対象者※	1	0	1	-1	0	-1
新石垣空港	4/28(金)～5/7(日)			対前週比		
	県内	県外	合計	県内	県外	合計
検査数	2	1	3	-9	0	-9
陽性者数	0	0	0	0	0	0
うち発生届対象者※	0	0	0	0	0	0

2. 空港検査の状況(抗原)

那覇空港	4/28(金)～5/7(日)		対前週比		累計	
検査数	119	人	-76	人	42,576	人
うち県内在住者(県内)	97	人	32	人	27,399	人
うち県外在住者(県外)	22	人	-108	人	15,177	人
陽性者数	0	人	0	人	278	人
うち発生届対象者※	0	人	0	人	5	人

※「うち発生届対象者」については、令和4年9月26日以降の値となっている。

3. 旅行者専用相談センター沖縄(TACO)の週間実績数

4/28(金)～5/25(木)

空港における体調不良者数	0	人
問診実施件数	0	人
検査実施数	0	人
電話対応件数	30	人
うち健康相談	11	人

令和5年5月29日
文化観光スポーツ部

ゴールデンウィークの入域観光客数について
(4月29日～5月7日)

- 主要エアラインからの聞き取りにより推計したゴールデンウィーク期間中の入域観光客数は、
18万4,841人となっており、対前年同期と比べ
1万9,141人の増(11.6%増)となっております。

(参考)

	2023年(令和5年) 4/29(土)～5/7(日)	2022年(令和4年) 4/29(金)～5/7(土)	対前年比	
			増加数	増加率
入域観光客数	184,841人	165,700人	19,141人	11.6%

1. 高齢者専用宿泊療養施設「なはステ」について（施設概要）

その他資料②

項目	内容
目的	入院医療の適用のない方で、自宅療養が困難な高齢者のための臨時的宿泊施設（医療機関からの入所調整に対応）
場所	那覇市（旧入院待機ステーション）
対象者	65歳以上の高齢者（陽性確定者）のうち、次の全ての要件に該当する方 <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関で入院の必要なしと診断された場合（医師による診察の上で採血・画像等の検査が望ましい） ・自宅療養が困難な場合 ・発症後5日以内。ただし症状継続時は医師の判断により5日を超えて入所可 ・ADLについてはご相談ください
受入数	25名 ※感染状況に応じて増員
人員体制	看護師（常時4人程度）、看護補助者、理学療法士等（必要時に配置） ※巡回医師（必要時）
実施する処置	健康観察、介助（食事、清拭、排泄等） <u>※医療行為（酸素投与、投薬、補液等）の実施はありません。</u>
搬送	各自で確保（家族送迎、介護タクシー等）
設備	1棟に25名のベッド配置（個室なし） テレビなし・冷蔵庫なし、シャワーなし
受入時間	10時～21時頃
自己負担	食費（1食につき500円）

